

事業番号	14 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	議会事務局費	部局	議会事務局	課・室	総務課				
		実施期間	M12 ～	E-mail	gikai @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・議会事務局3課体制で、本会議・委員会等の運営、議会広報、法令等の審査等、円滑かつ効率的な議会運営に努めるとともに、議員の調査研究活動を支援している。
- ・執行機関から提案される予算案、条例案等は多岐にわたり、議会の果たすべき役割及び責務の重要性が増大している。

2 事業目的

地方自治の二元代表制の一翼を担う存在として、議会の果たすべき役割や責務の重要性が増大する中、県民に身近な県議会を目指しながら、意思決定機能や監視機能、政策形成機能をより一層発揮する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①議案等閲覧用タブレット端末の活用
- ・議案等閲覧用タブレット端末を議員に貸与し、議会審議の充実やペーパーレスの推進等に活用
- ②「こんにちは県議会です」（県政報告会・ふれあいミーティング）の開催
- ・身近な県議会の実現に向け、議員が地域の諸課題等について、地域住民・団体や若い世代の方々と意見交換したり、議会の活動を直接お知らせする「こんにちは県議会です」を開催
- ③広報紙の作成・発行
- ・定例会の開催に併せて作成し、発行
 - ・紙面（新聞折込）のほか、視覚障がい者のために紙面と同じ内容で点字版及び音声CDを作成し、関係団体を通じて希望する個人及び団体に配布

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度			R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	指標なし	—	—	—	-	—	-	—	-	—	—	—
②	指標なし	—	—	—	-	—	-	—	-	—	—	—
③	指標なし	—	—	—	-	—	-	—	-	—	—	—

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計			
				(予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	293,171	0	293,171	289,134	280,676	38.0
R6年度	0	301,126	△ 3,720	297,406	293,387	283,917	38.0
R5年度	0	303,281	△ 4,826	298,455	294,393	278,551	37.0

事業番号	14 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	議会事務局費		部局	議会事務局	課・室	総務課		

7 主な取組実績と成果

①議案等閲覧用タブレット端末の活用

・本会議及び委員会資料の閲覧等にタブレット端末73台を活用し、情報共有の効率化やペーパーレス化の推進に取り組んだ。



本会議におけるタブレット端末による資料閲覧

②「こんにちは県議会です」（県政報告会・ふれあいミーティング）の開催

・議員が地域の諸課題等について県民の方々と意見交換したり、議会の活動を直接お知らせする「こんにちは県議会です」を3回開催し、聴覚障がい者や高校生など累計75名が参加した。



「こんにちは県議会です」の様子

③広報紙の作成・発行

・定例会の開催に併せ、年4回作成し発行した。また、紙面（新聞折込）のほか、視覚障がい者のために紙面と同じ内容で点字版及び音声CDを作成した。
（発刊部数：紙面202万5,200部、点字版968部、CD版1,228部）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	指標なし	R6年度推移	-	R7年度推移	-	達成状況	—
指標 ②	指標なし	R6年度推移	-	R7年度推移	-	達成状況	—
指標 ③	指標なし	R6年度推移	-	R7年度推移	-	達成状況	—

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・執行機関から提案される予算案、条例案等は多岐にわたり、議会の果たすべき役割及び責務の重要性が増大している。
・現在、印刷物の配付と併用しながらタブレット端末を活用しているが、令和9年度中からの完全ペーパーレスを踏まえ、運用上の課題の解消に向けた更なる取組が必要となっている。
・「こんにちは県議会です」の参加者からはイベントに対する好評の声をいただいているが、引き続き、県民の県政及び県議会への関心を高めることが課題である。

(2) 事業改善の方策

・議会の監視機能や政策形成機能の向上が図られるよう、引き続き、支援体制の充実に努めてまいりたい。
・タブレット端末の更なる活用に向けて、議員や執行部との情報共有を密にしながら課題解決等に取り組み、ペーパーレス化や議会審議の充実に推進してまいりたい。
・県民の県政及び県議会への理解を深めるため、より効果的な広報のあり方を検討するなど、引き続き、議会広報の充実に取り組んでまいりたい。

事業番号	14 01 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	議会事務局費		部局	議会事務局	課・室	総務課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	議会事務局費		278,551 千円	283,917 千円	280,676 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	事務局運営	直接 委託	本会議・委員会の運営、会議録の作成、図書室の維持管理等を実施		
			定例会年4回・臨時会年1回開催、会議録の公開		
2	議案等閲覧用タブレット端末活用	直接	リースした議案等閲覧用タブレット端末を議員に貸与し、議会審議の充実やペーパーレスの推進等に活用		
			定例会年4回・臨時会年1回における本会議及び委員会開催時の資料閲覧等に活用		
3	議会広報	直接	広報紙の作成・配布やインターネット等を活用した映像配信、「こんにちは県議会です」の開催等を通じて、議会広報を実施		
			広報紙年4回発行、「こんにちは県議会です」3回実施		
4	政務活動費交付金	交付金	地方自治法第100条第14項の規定により、各会派の政務活動に要する経費の一部として政務活動費を交付		
			議員1人当たり31万円/月		